

ルート協議会の新規応募

オロロンライン・サイクルルート

令和5年3月9日

オロロンライン・サイクルルート連絡会議

オロロンライン・サイクルルート ルート概要

○オロロンライン・サイクルルート連絡会議(仮称)

- ・事務局 留萌観光連盟(各市町村観光協会)
- ・構成員 <民間>シーニックバイウェイ萌える天北オロロンルート運営代表者会議、留萌アウトドア観光ネットワーク会議
- <行政>留萌市・増毛町*・小平町・苫前町・羽幌町・遠別町・天塩町*・初山別村留萌振興局、留萌開発建設部

※増毛町は⑦石狩北部・増毛サイクルルート、天塩町は①きた北海道ルートにも属している

○連絡会議の設立目的

- ・ サイクルツーリズムの振興により、留萌地域の広域的な観光資源を活かした広域的な周遊観光等の促進や地域経済の活性化、サイクリストに優しい地域づくり等の「**自転車観光まちづくり**」を実現する。
- ・ 自転車以外のアクティビティとの連動・連携も積極的に取り入れ、留萌地域の自然環境を楽しめる**アウトドア観光を総合的に創出**する。
- ・ 隣接するサイクルルート(きた北海道ルート、石狩北部・増毛サイクルルート)との接続を目指すことで、**広域的なサイクルネットワークの構築を実現**する。

ルートの魅力

○キャッツフレーズ

- ・ 北海道の左上。日本海絶景ロード・オロロンライン

○主な経由地

- ・ 北海道の国定公園：暑寒天売焼尻国定公園
- ・ 北海道遺産：増毛の歴史的建物群(旧商家丸一本間家、国稀酒造、増毛小学校)、黄金岬、留萌のニシン街道(旧佐賀家漁場、旧花田家番屋、岡田家)、天塩川

今後取り組むべき内容

○地域資源の掘り起こし

- ・ サイクルを通じて埋もれている地域資源を掘り起こし、地域を俯瞰的にとらえながらアウトドア観光を総合的に創出

○地域間交流の深化

- ・ サイクルを通じて、留萌地域内・地域外との交流を図り、より高いレベルでのサイクル環境を構築するほか、それぞれが有する資源(インフラ・人材・情報)を融通しあい、有効に活用

○まちづくりへのフィードバック

- ・ サイクルを切り口に「観光」のみではなく、「環境」「健康」「教育」「経済」「交通」といった様々な分野へ波及させ、各々が抱える課題解決や魅力あるまちづくりへ発展

・ルート:約140km

・通過市町村:増毛町、留萌市、小平町、苫前村、羽幌町、初山別村、遠別町、天塩町



オロロンライン・サイクルルート 活動概要報告

ルートが考えるターゲット

○ルートが考えるターゲットについて

・基幹ルート(オロロンライン)はツーリングやバイクキャンプなどの中上級者層及びスポーツバイクビギナーを対象。地域ルート(留萌川エリアや増毛町周辺エリアなど)はその地域のグルメや歴史等の観光資源を活かし、ファミリー層やライト層を対象とする。



オロロンライン
(ツーリングやバイクキャンプが志向の方向)



留萌川エリア
(ファミリー向け)



増毛町周辺エリア
(ファミリー向け)

将来(次年度以降)取り組んでいきたいことについて

○基幹ルートの走行環境整備



引用:くしろロコサイクルプロジェクト



After写真は無電柱化のイメージを加工したものです

≒官民で連携しながら「サイクル走行環境」を構築

○オロロンラインを多様な主体との連携で幅広く発信



サイクリスト応援カー出発式



地元ラジオ局 エフエムもえる



オロロンラインの試走会



オロロンまっぶ

マップに自転車情報を掲載

≒オロロンラインの「自転車開き」を演出

留萌管内の統一観光PRアイテムとして留萌観光連盟が2011年(平成23年)から作成している手書き観光マップ

現在、力を入れている取り組みについて

○走行環境や受入環境、情報発信等で現在力を入れていること

- ・地域の魅力を満喫し、地域振興に寄与するサイクルコースの開発
- ▶サイクルコースの開発を目的とした試走会を各地で開催
- ▶増毛町周遊エリアのサイクルルートマップの作成、発行



留萌市



天塩川



天塩町



増毛町サイクルマップ

・快適な休憩箇所・宿泊施設の整備

- ▶交通拠点、休憩箇所、飲食施設等にサイクルラックを整備
- ▶サイクリストが必要とする機能を備えた宿泊施設の確保



飲食施設



駐車帯



バイクホテル

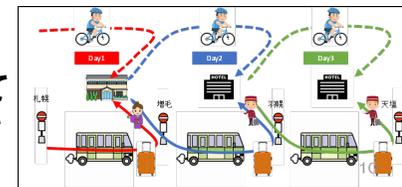
課題について

○現在、直面している課題について

- ・オロロンライン・サイクルルートを支える事業者・担い手育成の支援(サイクルツーリズムに関係する宿泊事業者、レンタサイクル事業者、スポーツバイクの取り扱いにも対応できる自転車販売店舗ガイド事業者等)

○将来、取り組みたい事項に関する課題について

- ・手ぶらサイクルやサイクルバスなどの運送事業者や交通事業者等との連携による観光MaaSの実現に向け、実証実験を行っていきたくため、進め方のアドバイスをいただきたい。



手ぶらサイクルのイメージ 2

留萌管内のサイクルツーリズムに関する動向

○管内において、サイクルツーリズムに関する様々な取り組みを実施。

北海道のサイクルツーリズム 推進方針に関連する活動

2017年

北海道のサイクルツーリズム
推進に向けた検討委員会設立
試行ルートとして、「きた北海道
道ルート」を位置づけ
(関連自治体:天塩町)

2018年

2019年

北海道サイクルルート連携協議
会を設立
モデルルートとして「きた北海
道ルート」を登録
(関連自治体:天塩町)

2020年

モデルルートとして「石狩北部・
増毛サイクルルート」を登録
(関連自治体:増毛町)

2021年

2022年

有識者による「石狩北部・増毛
サイクルルート」の試走会
(関連自治体:増毛町)

2023.3
「オロロンライン・サイクルルー
ト」をモデルルートとして登録

市町村の活動

萌える天北
オロロンルート

2019年～(継続中) サイクリスト・応援カーを開始

萌える天北
オロロンルート

2020年～(継続中) 管内道の駅・シーニックカフェにて
地域協働による自家製サイクルラックを
設置

2020年～(継続中) てしお温泉夕映にて、バイクホテルを
試行的設置

増毛町

2020年9月～(継続中) 地域ルート開発のための試走会を
実施しながらルートマップの
磨き上げを実施

留萌市

2021年3月 (株)モンベル「包括連携協定」を締結

萌える天北
オロロンルート

2021年～(継続中) 苫前商業高校と連携し「自転車ツーリング事業」を実施
管内除雪ステーションにて地域協働による自家製サイクルラックを
設置

留萌振興局

2021年11月 「るもいエリア・サイクルルートマップ」を発行

天塩町

2022年5月 てしお温泉夕映にて、レンタサイクル事業を開始

留萌市

2022年5月 サイクルルート開発のための試走会を実施

2022年7月 るもいアウトドア観光ネットワーク会議による留萌川-留萌ダム間の
試走会を実施

天塩町

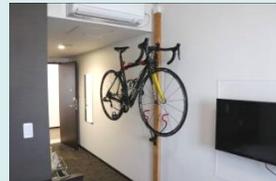
2022年9月 「かわたびほっかいどう」による天塩川河川敷等の試走会

留萌市

2022年10月 モンベルアウトドアヴィレッジるもい構想(素案)を公表

萌える天北
オロロンルート

2022年10月 自転車のメンテナンス講座を実施



留萌管内のサイクルツーリズムに関する動向

萌える天北オロロンルート 「オロロンライン・サイクリスト応援プロジェクト」

①サイクリスト応援カー

道路・河川パトロールカーに搭載した空気入れ・修理道具を無料で貸し出し、サイクリストを応援。
交通安全に向けて自転車御守を作成し、管内の道の駅等で配布しています。



サイクリスト応援カー



車体のステッカー



自転車御守
(サイクリスト応援カーの案内)
かわたびほっかいどうHPより

②サイクリスト受入環境向上



バイクホテル
サイクルラックの設置

③メンテナンス講座の実施



(株)モンベルとの連携包括協定 モンベルアウトドアヴィレッジるもい構想(素案)

国内屈指のアウトドアメーカーであり、地方の活性化にも大きく寄与してきた実績があるモンベルの知見を取り入れ、道の駅「るもい」をアウトドア観光拠点とするため、道の駅内に「モンベルアウトドアヴィレッジるもい(仮称)」の整備を推進。



総面積7.8haの地区公園
(現在の道の駅るもい)

令和5年3月末
JR留萌本線廃線

道の駅「るもい」

モンベルアウトドアヴィレッジ
るもい(仮称)を道の駅るもい
内で整備推進

<気軽に取り組めるアクティビティやMOCイベント可能な企画> ※MOC:モンベル・アウトドア・チャレンジ

アクティビティ	留萌市内	留萌振興局管内
トレッキング	登山講習会(マサリバツ望洋の森、るもっぺ憩いの森)	暑寒別岳登山、増毛山道トレッキング
サイクリング	留萌市内ボタリング、河川敷ルート	オロロンラインツーリング
パドルスポーツ	カヤック、SUP体験(留萌港、留萌ダム、浜中海岸)	天売島シーカヤック、天塩川ダウンリバー
キャンプ	講習会(神居岩総合公園)	初山別 天体観測&キャンプ、天売島カヤック&キャンプ
自然観察	バードウォッチング等入門(るもっぺ憩いの森)	天売島バードウォッチング 焼尻島フラワーハイキング
スノーシュー	スノーシュー体験(マサリバツ望洋の森、るもっぺ憩いの森、礼受牧場)	天売島スノーシュートレッキング

会員、参加、商品購入等
モンベル進出応援(市民)

アクティビティ企画

モンベルアウトドアヴィレッジ
るもい構想(素案)より

留萌管内のサイクルツーリズムに関する動向

苫前商業高校「自転車ツーリング事業」

2021年より、苫前商業高校の学校宣伝のため、「シーニックバイウェイ北海道萌える天北オロロンルート」と協力し、「自転車ツーリング」を企画・実施し学校のPRを行っています。
クラウドファンディングを活用し、地域の方など幅広い方からの支援で今年度は7月26日～28日の2泊3日の日程で、地域の人に支えられて苫前町～幌延町を往復する220kmのルートを生徒9人で走破しました。



自転車ツーリングの様子



Youtubeによる活動報告

サイクルマップ・PR動画の作成

各地域でサイクリングマップやPR動画の作成を行っています。
【サイクリングマップ】



増毛町サイクルマップ(増毛町)



留萌川のサイクリングマップ
(かわたびほっかいどう)



るもいサイクルマップ(留萌振興局)



【PR動画(youtubeでの公開)】



City Cycling in HABORO(羽幌町)



留萌管内のサイクルツーリズムに関する動向

走行会の実施

複数の市町において、サイクルルート開発のため走行会や意見交換会を実施しています。

増毛町



増毛町の地域ルート開発のため、町内の試走会を実施

2020.9 増毛町
「留萌地域ツーリズム勉強会」主催



アドバイザー会議有識者による、「石狩北部・増毛サイクルルート」現地視察の一環で、「留萌地域ツーリズム勉強会」が作成した増毛町地域ルートを試走

2022.10 増毛町
「アドバイザー会議」主催

留萌市



「かわたびほっかいどう」が設定した道の駅るもいから留萌ダムまでのサイクリングコースを試走し、留萌地域のアウトドア観光の具現化に向けた情報収集を実施

2022.7 留萌市
「るもいアウトドア観光ネットワーク会議」主催

天塩町



天塩町のサイクルルート開発のため、風車群コースと牧場コースで試走会を実施

2022.5 天塩町主催



天塩川下流の河川空間を活用したサイクリングコース検討するため、試走会を実施

2022.9 かわたびほっかいどう主催